

4月—クルディスタン・レポート

総評

イラクのクルディスタン地域の独立投票について、クルディスタン民主党(PDK)とクルディスタン愛国者連盟(YNK)を中心とした超党派議員による各方面への調整の動きが目立つ。クルディスタン内部の調整よりもバグダッドや外国に理解を求める動きが大きくなってきている。また独立投票の時期についても徐々に時期が絞られてきており、発表の時期を探っているように見受けられる。対ダーイシュについては、イラク国内のトルコ軍に再び注目が集まった。対ダーイシュ作戦に参加する勢力の支援という名目でイラクに不法駐留を続けるトルコ軍は、ダーイシュ打倒に何の貢献もしない傍らでダーイシュと戦うシェンガル抵抗部隊(YBS)とクルディスタン労働者党(PKK)への空爆を続けている。シェンガルにおいてクルディスタン地域政府(SHK=KRG)の部隊ペシメルゲがトルコ軍機に空爆されるという事件は、これまでトルコ軍の行動を黙認してきた SHK の姿勢が変わるきっかけになるか注目される。クルディスタンを領有する四カ国出身のクルド人代表が、欧米ではなく日本に会しカンファレンスを行ったことは、国境に分断されるクルド人の団結を高める史上初の試みとして国外で注目された。

4月3日 - PDK、YNK の共同代表団が諸政党と住民投票その他問題について議論

ヘウレル：クルディスタン愛国者連盟(YNK)とクルディスタン民主党(PDK)両党の関係者からなる代表団は三つの政党の代表者と会合し、他の問題と並んで独立投票について討議した。YNK-PDK 代表団は 3 日、クルディスタン・イスラム連盟(YIK)の代表とイラク・クルディスタンにおける政治危機の解決策を探るため会談した。これらの党はまたクルディスタン独立を問う住民投票についても意見を交わした。PDK 特使ロジ・ヌリ・シャワイスはヘウレルにおける記者会見で、PDK、YNK、YIK の三党はクルディスタン独立投票について同様の見解を持っていると語った。PDK は「会合は重要かつ有益だった。」との見解を示した。さらに「住民投票は最優先の課題であり、妨げるものは何もない。」とした。代表団は YIK に加えてクルディスタン共産党の代表と会合した。(NRT テレビ)

クルディスタン地域政府高官、独立について議論するためバグダッド訪問

ヘウレル：クルディスタン地域政府高官は 5 日、クルディスタン地域の独立について議論するためバグダッドを訪問した。クルディスタン愛国者連盟(YNK)政治局員によると、訪問団の中にはクルディスタン地域政府大統領補佐官長フアド・フセイン、YNK 政治局員アドナン・ムフティがいた模様だ。彼によると、「クルディスタン地域政府高官たちはイラク首相ハイダル・アバディやシーア政党・イラク国民連合と会う見込みだ」これに先立つ 3 日には、YNK とクルディスタン民主党の幹部からなる代表団が、クルディスタン地

域の3政党と会合し独立投票について議論した。(NRT テレビ)

4月8日-KRG 大使：ヨーロッパ諸国はまだクルディスタン独立投票に公式な賛意を示していない

クルディスタン地域政府(SHK)代表ドラワル・アズガイーによると、ヨーロッパ諸国は未だに今年行われるクルディスタン独立を問う住民投票に公式な賛意を示していない。アズガイー氏が6日 NRT テレビに語ったところによると、ヨーロッパ諸国は統一イラクを支持している。会談において、ヨーロッパ諸国の高官は SHK 側の担当者に対しこの問題についてクルディスタンのイラクからの分離か住民投票を行うかと繰り返し質問したとのことである。アズガイー氏は、ダーイシュと戦っているクルド人に対してヨーロッパ諸国はより支援を強化すると語った。(NRT テレビ)

4月9日-YNK、PDK の代表団、独立投票について議論するためヘウレルの外国大使と会談

ヘウレル：クルディスタン地域二大政党の代表者たちは14日、ヘウレルで外国の大使達と長く待望されてきた独立を問う住民投票について議論する見込みであることが、ルダウの取材で明らかになった。クルディスタン民主党(PDK)、クルディスタン愛国者連盟(YNK)は7日、バルザニ大統領が議長を務める委員会においてクルディスタン地域における他の政党及びイラク連邦政府と中央からの独立について議論した。国内に多くのクルド人を抱えるイラン、トルコ両国は既に住民投票に反対の姿勢を示しており、ヘウレルに大使館を置いている。PDK-YNK の委員会は今のところいくつかの政党と住民投票の方法、時期について話し合うにとどまっている。(ルダウ)

4月10日-クルディスタン地域政府高官、独立投票にはキルクークも含まれうると外国外交官に発言

ヘウレル：イラク・クルディスタン地域政府(SHK)は7日、外国の外交官に対し2017年中の実施が見込まれるクルディスタン地域の独立を問う住民投票への支援を呼びかけ、その実施地域に中央政府が権利を主張するキルクークが含まれうることを明らかにした。PDK 幹部ロジ・ヌリ・シャウエスは会合の後記者の質問に答え、住民投票はクルディスタン地域内でのみ行われ、SHK は多くのクルド人を抱えるイランやトルコに干渉するつもりがないことを強調した。ヘウレルにはイラン、トルコを含む30カ国の大使館があり、両国は住民投票実施に反対を表明している。(ルダウ)

4月12日-独立投票の実施日程は未だ確定せず

ヘウレル：イラク・クルディスタン地域独立高等選挙管理委員会は地域の独立を問う住民投票の実施日程について未だ確定していないことを明らかにした。選挙管理委員会メンバーのジュトヤル・アディルは11日、バスニュースに対し投票日が最終的に確定したという最近の報道は「誤り」とであると発言した。ある政府高官によると選挙管理委員会は公式

に日程を確定させる支持が出て初めて調整にあたるとしている。しかし日程調整のための政治判断は未だ初期の段階にあるとのことである。彼は選挙管理委員会は住民投票の具体的内容を検討することは可能だと述べた。(バスニュース)

4月15日—マスード・バルザニのメディア・アドバイザー、住民投票の実施は今秋の予定

ヘウレル：マスード・バルザニのメディア・アドバイザーは、汎アラブ新聞アシュラク・アルアウサト紙上において、クルディスタンの運命を決める住民投票を今年秋に行われるとし、それはクルド人にとって「民族の統一を確固たるものにする」機会だと述べた。マフムード氏はさらに「クルド人は自信の運命について選択する権利がある」と主張した。クルディスタン愛国者連盟(YNK)とクルディスタン民主党(PDK)執行委員は11日、ヘウレルにてバルザニ大統領を議長とする独立投票を検討する会合を行った。バルザニ氏のメディア・アドバイザーは、YNK—PDKの代表団のバグダッド派遣の結果とイラクにおける諸政党と交渉するための委員会設立について議論したと明らかにした。(NRT テレビ)

4月20日—ドイツ外相、イラク・クルディスタン地域政府を訪問

ヘウレル：ドイツ外相シグマル・ガブリエルは19日夜、イラク・クルディスタン首都ヘウレルに到着した。ガブリエル外相は在クルディスタン大使に付き添われ空港でクルディスタン地域政府首相ネチルワン・バルザニの出迎えを受けた。20日大統領マスード・バルザニと会合する。主要な議題はドイツのペシメルゲに対する支援と対テロ作戦についてとなる予定。加えてダーイシュ壊滅後のモスルやその他の解放された地域の再建についても意見が交わされる見込みである。対ダーイシュの戦争が始まって以来、ドイツはイラク軍とペシメルゲへの主要な武器供給者となってきた。バルザニとの会談に先立つ19日、ガブリエル外相はバグダッドで中央政府に対してドイツ政府は人道支援を含む援助を続けると約束した。(ルダウ)

4月22日—サドルの使節団がクルディスタン訪問、バルザニ、PDK、YNKと会合

ヘウレル：シーア聖職者ムクタダ・サドルの使節団は22日朝、ヘウレルを訪問した。大統領マスード・バルザニやクルディスタン民主党(PDK)及びクルディスタン愛国者連盟(YNK)の幹部と、イラクの危機を解決するための対話をする予定。使節団を率いるのはムクタダ・サドルの甥であるアフマド・サドルである。サドル氏はルダウに対し、「我々は現在のイラクにおける危機を打開するためクルディスタンとの対話の道を開くべく、今回の訪問を行った」と述べた。サドル氏の使節団はPDK以外のクルディスタン地域の政党とも会合をする予定であり、スレイマニを本拠地とするYNKも訪問する。(ルダウ)

4月23日—ドイツはペシメルゲより必要とされる兵器リストを受け取る

ヘウレル：イラク・クルディスタン地域政府のペシメルゲ省関係者によると、同省がドイツに対しペシメルゲが必要とする兵器のリストを送った。同省高官サラル・モハンマド・

ジャバリは 23 日バスニュースに対し、リストには対戦車兵器を含む多様な兵器が記載されていると発言した。ジャバリ氏によると、ドイツ軍高官はクルディスタンにおける前線視察中にリストについて賛意をしめした。ドイツからクルディスタンに対する兵器供給がヘウレルになされるのかは明らかにしなかった。ペシメルゲはクルディスタン地域の二大勢力であるクルディスタン民主党とクルディスタン愛国者連盟の軍事部門の集合体とみなされている。(バスニュース)

4月23日—サドル代表団、イラク総選挙及び和解についてクルド人と協力姿勢

ヘウレル：シーア聖職者ムクタダ・サドルの代表団は 19 日ヘウレルに到着し、ダーイシュ壊滅後の中央とクルディスタンの和解やイラク国内の選挙といった問題を解決するためクルディスタン大統領マスード・バルザニに二つの案を提案すべく会談に臨む。サドル師の甥であるアフマド・サドルに率いられた代表団は、サドル師が提唱する現在の独立投票のための選挙管理委員会を改組し国政改革の一環としてイラク全体で選挙を行うことと、安定し統一したイラクのための新法を制定するという二つの案を前進させようとしている。(ルダウ)

4月24日—クルディスタン地域内でチェコの企業がトラクター建設を行う計画が進行中

ヘウレル：クルディスタン地域農業省は地域の農業を振興するため、チェコの企業ゼトル・トラクターと連携しトラクター製造会社を設立する計画を進めている。計画によるとこのチェコ企業は 2030 年までにクルディスタン地域において新たな分野を創設するのに貢献するものである。ただこの企業は 2020 年に現地の労働者を用いてチェコから輸入した部品を用いた組み立てを行う見込み。交渉はまだ終了していないが、同省は数ヶ月以内に協定がまとまるとの見通しを立てている。同省のアンワール・オマルは「この協定成立には三つの段階がある。まず最初はチェコの企業が組立済みのトラクターを 100 機クルディスタンに輸入しこれを割引価格で農民に売却する」と発言した。(ルダウ)

4月25日—ペシメルゲ省：シェンガルにおけるトルコ軍の空爆は「受け入れられない」

ヘウレル：イラク・クルディスタンのペシメルゲ省は、シェンガルからクルディスタン労働者党(PKK)の撤退を要求する一方で、トルコ軍のペシメルゲに対する空爆は「受け入れられない」と発言した。シェンガルにおけるペシメルゲ副司令官スメ准将は NRT テレビの取材に対し、25 日朝トルコ軍はペシメルゲ司令部の一つを空爆し 4 人のペシメルゲとアサイシュ 1 人が死亡したと発言した。クルディスタン地域政府のペシメルゲ省はトルコ軍の空爆を確認した直後声明を発し、ペシメルゲの死傷者と破壊状況について遺憾の意を表明した。(NRT テレビ)

4月26日—ベルギーはイラク・クルディスタンとの覚書に署名

ヘウレル：ベルギーはクルディスタン地域及び他のイラク地域におけるダーイシュとの戦いに支援を表明しクルディスタン地域政府(SHK)との覚書に署名した。ベルギー副首相ヤ

ン・ヤンボン率いる代表団は 24 日夜へウレル国際空港より入城した。代表団は翌 25 日 SHK 首相ネチルワン・バルザニと副首相クバッド・タラバニと会談した。SHK の声明によると、代表団はあらゆる分野における二国間関係をより発展させたいというベルギー政府の意志を伝えた。(NRT テレビ)

4 月 26 日—YNK バフティヤル：独立投票は 8 月か 9 月に実施される

スレイマニ：クルディスタン愛国者連盟(YNK)政治局委員長マラバフティヤルが 26 日発言したところによると、クルディスタン地域の独立を問う住民投票は 8 月か 9 月に実施される。(電子クルド)

4 月 28 日：イラク議会議員：クルディスタン独立投票はバグダッドの賛同を必要としない

イラク議会の法制委員会は来たるクルディスタン地域の住民投票についてバグダッドの賛同を必要としないと発言している。他方、イラク首相は住民投票はバグダッドの許可が必要だと説得してきた。イラク首相ハイダル・アル＝アバディは 26 日閣内会議の後ルダウの取材に対し「イラク国内で行われるいかなる住民投票も連邦政府の賛同が必要である」と発言した。しかしイラク議会法制委員会委員長ムハシーン・サードウン議員はアバディ首相のこの発言を否定し、クルディスタン地域は立法権、行政権、司法権を持ち、住民投票実施において中央政府の意向を気にする必要はないと述べた。サードウン議員はまたクルディスタン地域政府は独立した選挙委員会があり、選挙と住民投票の管理能力を有すると発言した。(ルダウ)

27 日～28 日—世界初の国際的クルド人会議が東京で開催

報道によると 5 月 1 日、日本の首都東京で開催される世界初のクルド人国際会議について決議文が下された。。日本の国会議員と共に 4 つのクルディスタン地域からクルド人政治家が参加したこの会議は以下の決議文を承認した。

—クルド人のダーイシュ及び他のテロ組織に対する戦闘力を弱体化させないため、ロジャバ(西クルディスタン)上空には飛行禁止区域が設定されるべきである

—シリア危機解決に資するであろう北シリア連邦制は承認されねばならない

—バシュール(南クルディスタン)において、人々は住民投票によってその運命を決める権利がある

—バクール(北クルディスタン)で横行する公正発展党政権による不当逮捕は即時停止されるべきである

—日本政府に対して 4 カ国のクルディスタン地域への支援を要請する

—トルコの政治危機という点で日本はクルド問題解決に関心を寄せた